

快眠実現元年
120th
Anniversary

ねむりはかせとスリープ君の 自然素材で ECO 快眠！

スリープ はかせ、こんにちは。ちょっと聞きたいんですけどね。

はかせ こんにちは、一体なかな？

スリープ はかせのお店って「自然な眠り」とか「自然素材」だったり、ホームページも Sleep-natura とか Natural-sleep とかやたらに「自然」って言葉が多いように思うんですけど何故ですか？

はかせ よくぞ聞いてくれたね。その質問を待っていたんだよ。昔といっても数十年前ほどのことだが、布団と云えば木綿わた入りの布団がほとんどだった。そこに羽毛布団や羊毛布団がヨーロッパから紹介されて日本で普及し始めたんだね。

スリープ 羽毛や羊毛がまだポピュラーになっていない時代ですね。

はかせ 木綿わたのような植物性繊維にしても、羽毛や羊毛のような動物性繊維にしても天然繊維であることには間違いがなかった。一方戦後の高度成長期に、当時のハイテク繊維としてポリエステルわたやアクリル毛布などが生み出されたんだ。ポリエステル繊維もアクリル繊維も保温力は良かったから、特に毛布はアクリル素材が中心となっていった。ところが…

スリープ ところが？

はかせ この20～30年で日本の住宅環境は激変したといえるだろうね。もともと日本の伝統的な家屋は多湿な日本の気候に合わせて、いかに湿気をうまく逃がすかということを重点的に考えられているから、保温性が悪かった。だから、寝具もまず保温性が重要視されたんだ。

スリープ たしかに下から冷えるし、すきま風は入るし…

はかせ ところが昨今の家は気密度を上げて、保温性を高めるように作られている一方で、働く人が増えて布団干しをしなくなってしまった。そうすると現在では、寝具の機能としてどのように湿気を逃がすが、保温と同じぐらい重要になってきた訳だ。そうすると、吸湿性の無いアクリルやポリエステルでは湿度を調節するという点で問題がでてきたんだね。



木と羊毛と天然ゴム。スイス・ヒュスラーネスト社のベッドは全て天然100%

スリープ それで自然素材の復権というわけですか？

はかせ そうだね、人間の身体の温湿度をうまく調節するには自然素材が一番なんだ。

自然な寝具は身体へのストレスが少ない

＝快眠への条件はストレスを下げること

スリープ なんとなくわかるんですけど、どうして自然素材が何でいいんですか？

はかせ 人間といえども動物だから、身体は常に発汗しているし、睡眠時の体温も変化していく。一番大切なことは、体温を逃がさず、汗を吸収発散して快適な寝床内気候といわれる温度33℃湿度50%を作り出すことだ。

スリープ 人工では作り出せないんでしょうか？

はかせ もちろん現在の技術を持ってすれば可能だけれど、自然素材はそれを「自然」にやってのけるわけだ。それと自然素材にする大きなメリットがある。それは、自然素材の方が身体に対するストレスが少ないということだね。シルクの下着やリネンのシャツを使っている方ならすぐに納得いただけると思うよ。

スリープ 確かにシルクもリネンも一度使い出すと離せませんものね。

はかせ 快適な睡眠空間を作るためには、いかに睡眠時のストレスを減らすかということが大事なのだけれど、その意味では自然素材が適任だね。ケンブリッジ大で羊毛布団の方がポリエステル布団よりも赤ちゃんの生育が良いという結果が出ているが、これも羊毛の方がお母さんの感じに近く、ストレスが少ない分よく眠れて成長ホルモンの分泌が良くなるからだろうと云われている。

スリープ 良い話ばかりですけど、自然素材の欠点は無いんですか？

良質な自然素材であることが第一

はかせ ある、というより自然素材は天然のものだから品質にバラツキがある。生育環境によって品質が大きく異なってくるだろう？農作物だって手間のかけ方で品質やおいしさに随分と差が出るからね。単純に自然素材ならなんでもOKということにはならないんだよ。

スリープ 最近は何んでも安く！安く！ですものね。

はかせ 羽毛に限らず、いろんな自然素材を調べて気がついたことがあるんだが、それは、本物の良い素材は小規模な良い農家でしか得られないということだ。

スリープ なんですですか？大規模の方が品質管理がしっかりしているように思うけど。

はかせ 大規模農場は量をさばかなければ成り立たないので、どうしても大手向けになる。ということは最低基準を満たすことが農場の目標になってしまいうんだが、小規模農家は手間暇をかけて良い条件のものと、本物を作るところが可能なんだ。もっとも、だめな農家は大規模農家にも劣るけれどね。

無農薬有機栽培（オーガニック）が人気急上昇

スリープ 最近オーガニックコットンなんか人気を集めていますね。これはどうなんですか？

はかせ 一説には地球上の農薬使用量の2/3が綿花栽培といわれているぐらいで、地球へのストレス掛けないために、安全なオーガニックコットンが増えているよね。これも、身体にストレスを掛けないということでも大切なことだ。ただ、オーガニックコットンで細番手の長繊維の綿花を作るには非常に手間がかかる。それでも農家の人は少しでも安全なものを、と頑張っているから、それを使う人も理解して欲しいね。

地球にやさしい、自然素材は土に還る

はかせ それが一番大切なことは、自然素材は最後は土に還るということだよ。

スリープ 寝具は粗大ゴミのNo.1 っていうんですものね。

はかせ リサイクルも大切だけど、長く使うということが最も重要なことだと思わないかい？

スリープ 100円ショップも面白いと思ったけど、すぐゴミになっちゃいますからね。長く使えばゴミも減りますよ。

はかせ そう、寝具のグリーン購入という視点からも自然素材をおすすめしたいね。

平成23年、東京では金属スプリングのマットはゴミに出せなくなる！？

はかせ さて、これに関して大きな問題が表面化してきた

スリープ なんですか？

はかせ 金属スプリングのマットレスは処分がしにくいということで、来年から東京ではいよいよゴミとして出せなくなるらしい。

スリープ えーっ！大変じゃないですか。日本のベッドのほとんどが金属スプリングでしょ。東京が、ということは、日本全国に波及するということじゃないですか。

はかせ 時間の問題だろう。金属スプリングのマットレスは分別も破碎もしにくいからね。環境問題に厳しいヨーロッパでは10年以上前から非金属系のマットレスがほとんどになってしまっている。

スリープ それじゃあ、今から買うときは金属スプリングでないものを選ばなくっちゃいけないんだよね。

はかせ うちの店では、10年以上前から寝具のグリーン購入に取り組んできたので、金属スプリングのマットレスは5年前に販売を中止して、現在ではリサイクルや償却可能なマットレスだけにしているんだよ。その中でも、天然ラテックスという天然ゴムから作られるマットレスは、最終的には紫外線によって分解され土に還るので、最も環境負荷が少ない素材といわれている。

スリープ なるほど、自然素材を選ぶということは、睡眠にも、身体にも、地球にも良いということなんですね。

畳やフローリングにも直に使える 自然素材 100% スイス・ヒュスラーネスト



環境先進地でもあるヨーロッパにはプロナチュラ社やリラックス社など、自然素材100%のベッドメーカーが多いが、その代表格ともいえるのがスイス・ヒュスラーネスト社のリフォーマエレメントシステムである。

リフォーマはトリメールという特殊製法の板を使い、二層構造になったウッドスプリングで、調整せずに最適な寝姿勢を得ることができるのが最大の特徴だ。

通気性が優れているために、ベッド無しで畳やフローリングに直接敷いて使うことができる。店頭で体感していただくことができるので、ぜひあなたもトライを。

オンリーワンが好きな店主が提案する たぶん日本初の新製品 夫婦仲良くリラックスベッドはいかが？

スイス SUPERBA 社のエルゴレット電動リクライニングシステムが新登場
しかも日本初!?! ワイドキングサイズで両側ともリクライニング可能なベッドが登場

2in1、二人がゆっくり眠れるワイドキング

やたらに日本初でオンリーワンが好きな店主がまたやってしまいました。50～70代のご夫婦でシングルの電動リクライニングベッドを並べてお使いいただくお客様はかなりいらっしゃいましたが、今回はそれを一つのベッドフレームに入れての新登場です。シングル・セミダブル・ダブル・クイーン各サイズも揃っています。

お試し寝で選ぶことができます！

日本初登場スイス superba 社のシステム
or 42本スラット+ピレリのマットレス

スイス superba 社のエルゴレット電動リクライニングシステムと、ピレリ社の天然ラテックスマットレス+42本スラットの電動リクライニングシステムの2種類をご用意しました。お試し寝でお好みの寝心地を選ぶことができます。

選べるカバー式+ソフトなタッチ

日本 HUKLA のスピリッツベッドはソファメーカーらしくヨーロッパ製の生地を使ったカバーリング式のフレームです。220cm 巾のワイドキングサイズを特注し、2種類の電動リクライニングシステムを収めて、それぞれの寝心地をお試しいただけるようにしました。

カバー式なのでソフトな感触が落ち着きを与えてくれます。もちろんお好みの生地を選んでいただけるのです。



介護？ではなく、介護のお世話にならないためのリラックスベッドを

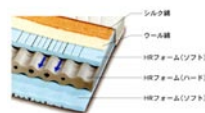
電動タイプのリクライニングは、身体をリラックスして自分のお好みの寝姿勢で休めるためのものです。特に中高年になると体に無理がききにくくなります。睡眠時から体に負担を掛けないようにすることが大切なのです。



タイヤで有名なピレリ社のラテックスマットレス。42本スラットのリクライニングは日本でここだけ！



superba™
Schweizer Schlafkultur



電動リクライニングベッド特集

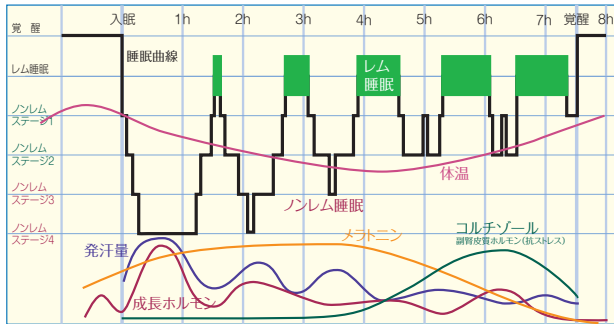
5月末までですが、数量限定早い者勝ち！



120周年決算特価で2～4台しかない電動リクライニング、しかもウッズスプリングタイプの高級品が限定お買い得品です。

特価 98,000円～

レム睡眠のひみつ・・・



睡眠がレム睡眠とノンレム睡眠の2種類に分かれていますことは広く知られています。レムとは Rapid Eye Movement = 急速眼球運動のことで、いままではノンレム睡眠が深い睡眠、レム睡眠が浅い睡眠といわれてきました。

ところが、実際はノンレム睡眠に深い睡眠（ステージ3.4）と浅い睡眠（ステージ1.2）があり、レム睡眠はそれとは位相の違う睡眠であると理解した方が良いでしょう。レム睡眠時には夢を見ているために、夢の通りに身体が勝手に動かないように、筋肉を弛緩させています。これが子どもはそうならないことが多いので、寝ぼけとなります。

ノンレム睡眠が身体を創る睡眠とすれば、レム睡眠は脳を創る睡眠です。特に小さいお子さんには、規則正しい睡眠を取るようにしつけることが大事ですよ。三つ子の魂は100までといえますから。

ただ今仕込み中です・・・リネンカバー

昭和天皇がリネンしかお使いにならなかったといわれるぐらい、リネンは気持ちの良い素材として王侯貴族を始めとして使われています。私も先日から使い始めましたが、気持ちよさは格別のものがありますね。

ただ、布団カバーとなると一般に出回っている40番手の生地では重すぎるのです。ところが軽量の60番手となると価格も3万円クラスしていたために、手軽に買っていただくには少し敷居が高かったのです。

そこでリネンでは日本の代表的メーカーである帝国繊維さんと共同でオリジナルの軽量リネン生地を企画しました。それも市場には出回っていないカラーものです。現在ビーカー色見本を終えて、染め加工に入っています。まとめて作る+製造直販で販売することで、何とか従来の半額でご提供できないかと、最後の詰めを行っているところです。

半額でも決してお安くはありませんが、ちょっと無理をしても使っていただきたい!と思っています。

仕上り予定は5月中旬～6月上旬。ご期待下さい。



快眠日記～快眠保証をめざして

毎月1回、大津で経営戦略研究会という勉強会に参加しています。そこでは、自分たちの今後のビジネスについていろいろと議論しながら、レベルを上げていこうというものです。

その中で前々から考えていて、まだまだ実現できていないことが「快眠保証」です。それは、私たち眠りのプロショップとしてめざすところといえます。

いままでのふとんやベッドの販売の現場では、説明するだけで（時には説明すらなく）、触ってもらうだけで販売してきたのがほとんどでした。（過去を振り返れば私の店もそうだったといえます。）

毎日7時間×最低10年使う、しかも健康に取って一番大切な背骨を正しく支えなければならないものを、こんな安直に販売して良いのか？ という疑問から、とにかく私の目で納得できる敷やマットレスをできるだけ揃えて、実際にお試しいただきながら、自分に合ったも

のを選んでいただこうと始めたのが、日本でも最大級の種類を揃えたお試し寝コーナーであり、眠りのフィッティングサービスなのです。

これですいぶんと改善はして来ましたが、短時間のフィッティングでぴったりの寝具を選ぶには限界があります。現在では試行錯誤の中で答えを見つけている段階ですが、いずれ近い将来には「快眠保証」として、皆様に寝具をご提供できるように、現在努力を重ねているところです。

皆様のお陰をもちまして、本年創業120周年を迎えさせていただくことができました。この記念すべき年を、快眠保証元年として社員一同向上に努めてまいります。皆様からは、ご意見や励ましのお言葉をいただければ、幸いです。よろしく願い申し上げます。

眠りのプロショップ Sawada

代表取締役 4代目 沢田昌宏